第１１号議案　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　※平成３０年２月５日現在

県連提出議題

Ⅰ　発表会・競技会

（１）プロジェクト発表会

　特になし

（２）意見発表会

１．意見発表会の審査基準について

（提案理由）

　事前提出資料の点数が高いように感じるので、発表を聞いてそのときの躍動感などをもっと点数に反映させても良いのではないかと思います。思いのこもった熱い発表より、当日の発表で少し元気のない文章としてきれいな内容が勝ち上がることに少し違和感があり、自分の考えや体験を熱く語る内容が勝ち上がった方が会場で聞いている人も納得できると思ったからです。

（３）プロジェクト発表会・意見発表会

１．プロジェクト発表会・意見発表会の分野について【佐賀県連盟】

（提案理由）

分野Ⅱ類には生産物の加工技術に関する研究と、環境保全に関する研究の両方が表記されているが、同じ分野のテーマとしてはかけ離れているように感じる。分野Ⅱ類について、改訂の経緯と今後さらに改訂される可能性があるのかを教えていただきたい。

（４）平板測量競技会

　特になし

（５）農業鑑定競技会

１．農業鑑定競技会の基準について【青森県連盟】

（提案理由）

　①全国大会実施基準は、これまでの様々な討議を経て作られてきたものだと思っています。しかし、基準で許容されていない（基準内で(　)でも示されていない）用語を記述式で解答させる問題が毎年のようにあり、一般公開を見に行く生徒が困惑しています。応用問題と言われればそれまでですが、全国大会実施基準３４ページの「４　解答の注意」にも「記述式の問題では、書き方については実施基準の通りに答えること」とあり、出題方法または、上記基準の文言について検討してほしい。

　②教科書として文部科学省検定済になっていないもの（例えば、農業・園芸・畜産の分野にある「農業経済」）を基準の大項目としていることに違和感があります。

　③学習指指導要領の改定に伴いそれに沿った農業鑑定の実施基準の改定が必要と思われる。また、各項目の構成比のバランスも検討をお願いしたい。

２．農業鑑定競技会の実施基準の見直しについて【愛媛県連盟】

（提案理由）

　　農業鑑定競技会の得点を開示するように改善して頂きたい。

　そのためには、実施基準も変更する必要があるので合わせてお願いしたい。

　補足　　これまで大会参加料が３０００→４０００→５０００円と値上げされていること。

　　　　　各種試験・検定においても得点開示の流れが主流になっていること。

　　　　　２年時に出場した選手にとっては、次年度の参考としたいこと。

３．農業鑑定競技における全国大会実施基準の在り方について【岐阜県連盟】

（提案理由）

　農業鑑定競技会の実施基準が変更になり、今年度で３年目になるが、実施基準に偏りがあるなどの問題点が多いので、再考をお願いしたい。

　例：園芸の分野の大項目に微生物利用があるが、食品に入るはずの分野である。

また、野菜では、トマトなどの主要な作物の生理障害よりも、レタスなどの生理障害が多い。大多数で栽培されている作目よりも、少数の作目に偏るのは不自然であることから。

４．農業鑑定競技会「畜産」の実施基準について【愛媛県連盟】

（提案理由）

　P37　共通－農業と環境－ニワトリ－16飼養管理器具　では、「給じ器」

P48　用具・器具－27飼養管理　では、「給餌器」となっているので、統一してはどうか

　P48　胴締器（片・両）とある。（　）は言葉の別名を表しているはずです。実際にものを見たら分かりますが、胴締器を「片」と答えるのはおかしいと思いますので、「片側胴締器」や「両側胴締器」と するべきではないかと考える。

５．農業鑑定競技会の出場枠について【熊本県連盟】

（提案理由）

　農業鑑定競技会の全国大会への出場方法が都道府県によって違う。都道府県大会を実施して上位入賞者が代表となる都道府県もあるが、校内大会の上位入賞者が全国大会に出場する場合もある。また、出場枠について、現在の実施基準では判断できない学科、専攻、コースも存在しており、単位クラブでは判断が難しい。各単位クラブの出場者数を明確化することはできないか。

Ⅱ　全国大会

１．新学習指導要領改訂に伴う実施基準の見直しについて【北北海道】

（提案理由）

平成３４年改訂の新学習指導要領の実施に合わせて各種発表の分野や農業鑑定競技会の実施基準はどのように改訂されるのか、またその日程についてはどのように行われるのか提示してほしい。

２．全国大会運営について

（提案理由）

　競技終了から翌日の式典までに，競技の結果を出し表彰の準備を行うが，毎年夜通しの作業となっている。データの受け渡しや総審査会のあり方について，もう少し時代に即した方法を考えてはどうか。

３．クラブ員代表者会議のテーマについて【山形県】

（提案理由）

クラブ員代表者会議へ参加させていただき、参加校の事例を基に、それを持ち帰り単位クラブで参考にさせていただいているが、クラブ員代表者会議のテーマが難しすぎるように思う。クラブ員が活発に発言できる内容にしてはどうか。また、サブタイトルを設けるなど視点を絞ってはどうか。

Ⅲ　日連の運営について

１．生徒役員担当について【北北海道】

（提案理由）

生徒役員担当について、各ブロック連盟会長は常任理事とするべきではないか。関東ブロックの県連会長だけが常任理事になっていては、他のブロック連盟で抱えている課題が見えず、他のブロックの意見が反映されにくい状況ではないかと考える。常任理事会等で旅費がかさむ心配はあるが、テレビ会議やインターネット会議が普通となっている時代なので、そのような対応を図ることで、各ブロック組織も機能するようになり組織の活性化につながって日連も運営しやすくなると考えます。

２．代議員会の議案の進め方について【青森県連盟】

　第６９回全国大会時の秋季代議員会の開催に際して、日連のＷＥＢ上に事前に議案が掲載されましたが、その内容に対し本県より質問事項（会務・事業中間報告、中間決算書について）を提出しました。当日の議案資料は訂正されたものが出されましたが、質疑応答の場面で、訂正しているにもかかわらず、事務局から本県が出した質問事項を言ってくださいと言われて生徒がとても困惑していました。今後は、事前に公開したものを訂正した場合、議事の冒頭で訂正したことを説明すべきだと思います。

Ⅳ　その他

１．県連行事の現状について【愛知県連盟】

（提案理由）

　愛知県では少子化に伴い、高校の統合が進んでおり、農業高校も単独校ではなく、総合学科へと移り変わっていく傾向にある。その傾向は農業クラブの行事を行っていく上で単独校への行事の偏りが問題視されていることから全国農業クラブではどのような対応や対策、工夫があるかなどを持ち寄りたい。

２．水辺の生態系を守る活動について【熊本県連盟】

（提案理由）

　農業に欠かせない水資源は減少傾向にあり、水辺の生態系にも危機が迫っている。地下水が豊富なことで有名な熊本県でも、数十年後には枯渇する可能性があると言われており、水資源の保全は全国的な課題であると考える。そこで、ＦＦＪ環境調査にて、水田や湖沼、河川や干潟に存在する水辺の生物（例えばエビやカエル、またこれらの捕食者となる鳥類など）を対象としてみてはどうか。

　また、山・川・海をつなぐ、水辺を守る活動を、単位クラブの枠を越えて広い範囲で取り組むことも必要ではないかと考える。安全を確保しながらシンプルに活動できる方法について、都道府県連盟やブロック連盟等で検討し、全国レベルで展開するための場面設定を、是非していきたい。

３．都道府県の境を越えた集会について【鹿児島県連盟】

（提案理由）

　クラブ員代表者会議後も各ブロックで話し合える情報機器関係を整え、ブロックごとの細かい問題についても話し合うことで各県が抱える農業クラブの問題改善に貢献していくことが出来るかもしれない。

　また、地域の問題をほかの地域の多くのクラブ員にも考えてもらうことで、そのアイデアとネットワークを使って、良い方向に進めることができる。

４．農業クラブのマニュアル作成について【鹿児島県連盟】

（提案理由）

　農業クラブの活動がどのようなものか、どのように活動していけば良いかということに対して理解している人は少ない。特に新農業クラブ員にとってはそういった情報はとても役に立つので、農業クラブの目的、活動内容といったものがわかるマニュアルを求めます。

　ＦＦＪナビゲータもその役割をするとは思いますが，新しいクラブ員には理解しにくいところもあり、都道府県独自のやり方があり、学校独自の行事もあるので、引き継ぎもそれぞれの学校でどのようにしているのか、どのようにすれば良いのか話し合う。

５．ＦＦＪファイルをもっと活用するためについて【鹿児島県連盟】

（提案理由）

　農業生産工程管理（GAP）の取得が進んでおり、何をしたか、なにができるか、どのように評価されているかを他人が見ても説明できるよう記録を取りながら毎日改善し、より良いものを作り上げていくことが世界中で求められている。これは農業に限らずあらゆる分野で求められる取組で、自分たちのキャリアプランニングにも必要な取組ともいえる。

そしてその実践のためにＦＦＪファイルは欠かせない物ですが、私の周りを見ても使用しているという話は聞きません。もっと活用しやすいＦＦＪファイルをいろいろな人たちの意見を聞きながら自分たちの手で作ってはどうかと考えます。全国のクラブ員のアイデアやネットワークを使えばきっと今より活用してもらえる物ができる可能性があると思います。

質問・相談

１．ＦＦＪの歌の音源更新について【栃木県】

　ＦＦＪの歌は昭和２６年の制作であり、素晴らしい歴史があるものであるが、音源が古く、現代の高校生にはあまり魅力的には感じられない。親しみやすくするために、音源や曲調を変えてみてもよいのではないかと考える。

２．役員バッジ作成について【栃木県】

　農業クラブ役員の自覚を高めるために、役員オリジナルバッジを作成してほしい。

３．海外との交流について【栃木県】

　　積極的にＦＦＡやＦＦＴと交流ができる場があると農業のグローバル化等の考えをクラブ員に浸透させることができるのではないかと思います。ぜひ、さまざまな都道府県でも交流できる場があると嬉しいです。

４．鹿児島大会プロジェクト発表会実施要項　発表会の進め方（６）発表の準備　について」

【長崎県】

（ア）自身の席ではパソコンの電源は入れないでください。とありますが、そのように規定している理由を教えて頂きたいです。

「待機席ではアプリケーションソフトの起動はできない」という規定だけにしてはどうでしょうか。すでに電源を入れた状態であれば、待機席での立ち上げに関するトラブルも未然に防げるのではと考えます。